

H3C Cloudnet

サービスコンポーネント ユーザーガイド

Copyright © 2020, New H3C Technologies Co., Ltd. およびそのライセンス供給会社が著作権所有。

New H3C Technologies Co., Ltdの書面による事前の同意なしに、このマニュアルのいかなる部分も、いかなる形式または手段によっても複製または配布することはできません。

商標

New H3C Technologies Co., Ltdの商標を除き、本書に記載されている商標は、それぞれの所有者に帰属します。

通知

このドキュメントの情報は、予告なしに変更されることがあります。記述、情報、および推奨事項を含む、このドキュメントのすべての内容は正確であることに万全を期していますが、明示または黙示を問わず、いかなる種類の保証をおこなうものではありません。H3Cは、ここに含まれる技術的または編集上の誤りまたは脱落について責任を負わないものとします。

環境保護

この製品は、環境保護要件に準拠するように設計されています。この製品の保管、使用、および廃棄は、適用される国内法および規制を満たしている必要があります。

序文

このガイドでは、H3C Cloudnetの導入手順について説明します。
この序文には、ドキュメントに関する次のトピックが含まれています:

- 対象読者。
- 表記法。
- ドキュメントへのフィードバック。

対象読者

このドキュメントの対象読者は次のとおりです:

- ネットワーク計画者。
- フィールドテクニカルサポートおよびサービスエンジニア。
- Cloudnetを使用するネットワーク管理者。

表記法

次の情報は、ドキュメントで使用されている表記法について説明しています。

コマンド規則

表記法	説明
太字	太字 のテキストは、示されている文字の通りに入力するコマンドとキーワードを表します。
イタリック	イタリック のテキストは、示されている文字の通りに入力するコマンドとキーワードを表します。
[]	角括弧は、オプションの構文の選択肢（キーワードまたは引数）を囲みます。
{ x y ... }	中括弧は、垂直バーで区切られた必要な構文の選択肢のセットを囲み、そこから1つを選択します。
[x y ...]	角括弧は、縦棒で区切られたオプションの構文の選択肢のセットを囲み、そこから1つまたは何も選択しません。
{ x y ... } *	アスタリスクでマークされた中括弧は、垂直バーで区切られた必要な構文の選択肢のセットを囲み、そこから少なくとも1つを選択します。
[x y ...] *	アスタリスクでマークされた角括弧は、垂直バーで区切られたオプションの構文の選択肢を囲み、そこから1つの選択肢、複数の選択肢、または何も選択しません。
&<1-n>	アンパサンド (&) 記号の前の引数またはキーワードと引数の組み合わせは、1~n回入力できます。
#	シャープ (#) 記号で始まる行はコメントです。

GUIの規則

表記法	説明
太字	ウインドウ名、ボタン名、フィールド名、およびメニュー項目は太字で表示されます。例えば、 New User ウィンドウを開いて OK をクリックします。
>	マルチレベルメニューは山括弧で区切られています。例えば、 File > Create > Folder.

記号

表記法	説明
 警告!	理解または従わないと怪我につながる可能性のある重要な情報に注意を喚起する警告。
 注意:	重要な情報に注意を喚起する警告。理解または従わないと、データの損失、データの破損、またはハードウェアやソフトウェアの損傷につながる可能性があります。
 重要:	重要な情報に注意を喚起する警告。
注意:	追加情報または補足情報を含む警告。
 ヒント:	役立つ情報を提供する警告。

ネットワークポロジアイコン

表記法	説明
	ルーター、スイッチ、ファイアウォールなどの一般的なネットワークデバイスを表します。
	ルーターやレイヤー3スイッチなどのルーティング対応デバイスを表します。
	レイヤー2またはレイヤー3スイッチなどの汎用スイッチ、またはレイヤー2転送およびその他のレイヤー2機能をサポートするルーターを表します。
	統合有線WLANスイッチ上のアクセスコントローラ、統合有線WLANモジュール、またはアクセスコントローラエンジンを表します。
	アクセスポイントを表します。
	ワイヤレスターミネータユニットを表します。
	ワイヤレスターミネーターを表します。
	メッシュアクセスポイントを表します。
	全方向性信号を表します。
	指向性信号を表します。
	ファイアウォール、UTM、マルチサービスセキュリティゲートウェイ、負荷分散デバイスなどのセキュリティ製品を表します。
	ファイアウォール、負荷分散、NetStream、SSL VPN、IPS、ACGモジュールなどのセキュリティモジュールを表します。

このドキュメントで提供される例

このドキュメントの例では、ハードウェアモデル、構成、またはソフトウェアバージョンがデバイスとは異なるデバイスを使用している場合があります。例で示されるポート番号、サンプル出力、スクリーンショット、およびその他の情報は、デバイスにあるものとは異なる場合があります。

ドキュメントへのフィードバック

製品マニュアルに関するご意見は、info@h3c.comまで電子メールでお寄せください。ご感想をお寄せいただければ幸いです。

内容

PPSK認証	1
PPSK認証について	1
PPSK認証の設定	1
PPSKをグローバルに有効にする	1
SSIDベースのPPSKを有効にする	1
ユーザーのパスワードの指定	1
制約事項とガイドライン	1
手順	1
パスワード要求の承認	2
Cloudnetプラットフォームからのパスワード要求の承認	2
パスワード要求承認記録の表示	3
詳細設定を構成する	3
パスワード一覧を印刷する	3
カスタムダッシュボード	4
カスタムダッシュボードについて	4
ダッシュボードの作成	4
ダッシュボードの編集、クローニング、または削除	5

PPSK認証

PPSK認証について

プライベート事前共有キー(PPSK)認証では、クライアントごとに一意のパスワードが使用され、クライアントアソシエーションでクライアントMACアドレスとPPSKパスワード間のバインディングエントリが生成されます。すべてのクライアントに1つのパスワードを適用するPSK認証と比較すると、PPSK認証ではセキュリティが強化されます。PPSK認証では、IT管理者がすべてのバインディングエントリを管理します。

PPSK認証の設定

PPSKをグローバルに有効にする

1. トップナビゲーションバーで、**Services > PPSK**を選択します。
2. 左側のナビゲーション枠で、**Settings**を選択します。
3. **Global Settings**セクションでPPSKを有効にします。
PPSKは、事前に設定されたパスワードを認証に使用します。PPSKが無効になっている場合、このメソッドは使用できません。
4. デバイスによって提供されるワイヤレスサービスを表示するには、**View Wireless Services**をクリックします。

SSIDベースのPPSKを有効にする

PPSK認証を有効にするには、グローバルおよび特定のSSIDの両方でイネーブルにする必要があります。特定のSSIDに対してPPSKをイネーブルにするには、次の手順を実行します。

1. トップナビゲーションバーで、**Services > PPSK**を選択します。
2. 左側のナビゲーションペインで、**Settings**を選択します。
3. **SSID-Based PPSK Authentication**セクションで、ターゲットSSIDを選択し、**On**をクリックします。同じデバイスで、最大10のSSIDに対してPPSKをイネーブルにできます。

ユーザーのパスワードの指定

PPSK認証では、ユーザーは指定されたパスワードを使用して認証を実行できます。ここでは、ユーザーのパスワードを指定する方法について説明します。

制約事項とガイドライン

ユーザーのパスワードは、ユーザーの作成時に指定することも、**Services > PPSK > Passwords**から指定することもできます。

このセクションでは、ユーザーの作成時にパスワードを指定します。

それぞれ最大10のパスワードを指定できます。**Services > PPSK > Passwords**ページから存在しないユーザーのパスワードを指定すると、ユーザーが作成されます。

手順

1. トップナビゲーションバーで、**Services > PPSK**を選択します。

2. 左側のナビゲーション枠で、**Users**を選択します。
3. **Add User**、**Bulk Add**、**Add Superuser**、または**Import**をクリックし、必要に応じてパラメータを設定します。

このセクションでは、1人のユーザーを追加します。

図1 単一ユーザーの追加

The screenshot shows a 'Add User' form with the following fields and options:

- Username ***: 4-32 lowercase letters and digits
- Email**: [Empty text box]
- Name**: [Empty text box]
- Phone Number**: [Empty text box]
- Password**: Generate (dropdown menu)
- Strength**: Low Medium High
- MAC Binding ?**: Auto (dropdown menu)
- Max. MAC Addresses**: 1-10, 3 by default
- Uplink Rate Limit**: 1-100, 10 by default (Mbps)
- Downlink Rate Limit**: 1-100, 10 by default (Mbps)
- Remarks**: 1-100 chars

4. 必要に応じて、ユーザー名、電子メールアドレス、名前、および電話番号を指定します。
5. パスワードの生成方法を指定します。
 - **Generate** : 指定したパスワード強度に基づいてパスワードを生成できます。
 - **Input** : パスワードを手動で指定できます。
6. MACアドレスバインド法を指定します。
 - **Auto** : このモードでは、1~10個のMACアドレスをパスワードにバインドできます。デフォルトの数は3つです。
 - **Manual** : このモードでは、1つのパスワードにバインドできるMACアドレスは1つだけです。
7. 必要に応じて、制限されたアップリンクレート、制限されたダウンリンクレート、およびユーザーの説明を指定します。
8. **OK**をクリックします。

パスワード要求の承認

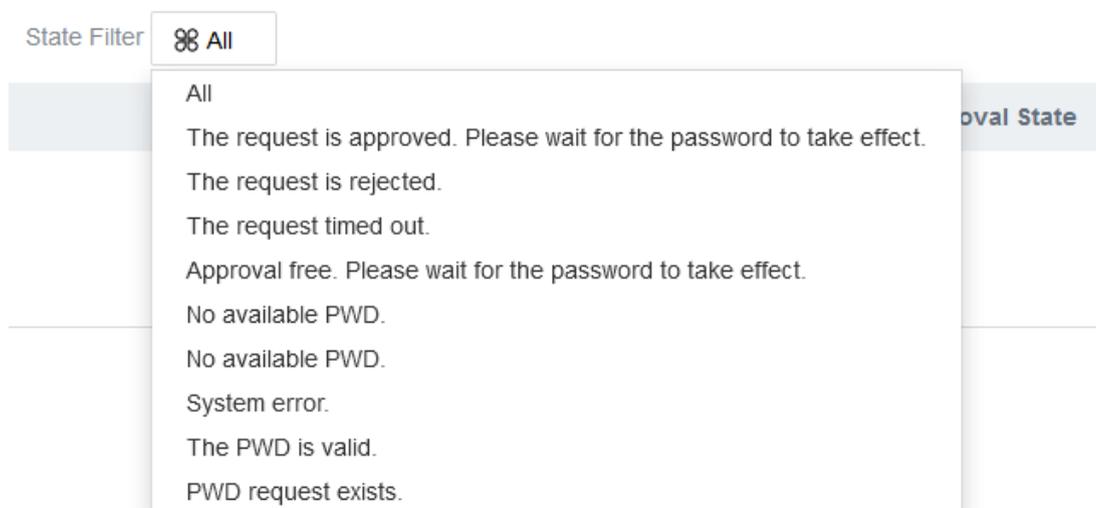
Cloudnetプラットフォームからのパスワード要求の承認

1. トップナビゲーションバーで、**Services > PPSK**を選択します。
2. 左側のナビゲーション枠で、**Password Requests**を選択します。
表示されたリストには、処理されていないパスワード要求が表示されます。
3. パスワード要求を承認または拒否するには、次のタスクを実行します。
 - 1つの要求を承認または却下するには、**Actions**カラムの**Approve**または**Reject**をクリックします。
複数のリクエストを一括して承認または却下するには、目的のリクエストを選択して、**Bulk Approve**または**Bulk Reject**をクリックします。

パスワード要求承認記録の表示

1. トップナビゲーションバーで、**Services > PPSK**を選択します。
2. 左側のナビゲーション枠で、**Approval Records**を選択します。
表示されるページに、パスワード要求の承認記録が表示されます。パスワード承認記録は削除できません。
3. 承認状態によって記録をフィルタするには、**State Filter**リストから状態を選択します。次のオプションを使用できます。
 - All (すべて)
 - The request is approved. Please wait for the password to take effect. (要求が承認されました。パスワードが有効になるまでお待ちください)
 - The request is rejected (要求は拒否されました)
 - The request timed out (要求がタイムアウトしました)
 - Approval free. Please wait for the password to take effect. (承認の必要がありません。パスワードが有効になるまでお待ちください)
 - No available PWD (現在のアカウントで利用可能なPWDがありません)
 - No available PWD (サイトに使用可能なPWDがありません)
 - System error (システムエラー)
 - The password is valid (パスワードは有効です)
 - PWD request exists (PWD要求が存在します)

図2 承認状態によるパスワード要求承認記録のフィルタリング



詳細設定を構成する

パスワード一覧を印刷する

1. トップナビゲーションバーで、**Services > PPSK**を選択します。
2. 左側のナビゲーションペインで、**Passwords**を選択します。
3. **Print**をクリックします。
4. プリンタを選択し、printer、specify the layout、color、paper size、quality、and zoom

settingsを指定してPrintをクリックします。

カスタムダッシュボード

カスタムダッシュボードについて

カスタムダッシュボードサービスを使用すると、ネットワーク画面にネットワーク統計グラフを追加して、ネットワークの状態、問題の分布、APの数量、APの負荷統計、クライアントアクセスの傾向、クライアント/トラフィックの傾向、およびアラームの内容などの最新のネットワーク情報を表示できます。

各アカウントは最大10のダッシュボードを作成でき、親アカウントはサブアカウントによって作成されたダッシュボードを表示できます。

図3 ダッシュボード



ダッシュボードの作成

1. トップナビゲーションバーで、**Services > Custom Dashboard**を選択します。**My Dashboards** ページが表示されます。
2. **Create Dashboard**をクリックします。
3. 保証テンプレートまたは空のテンプレートを選択し、**Create Dashboard**をクリックします。
4. ダッシュボードの名前を指定し、**OK**をクリックします。

ダッシュボードのカスタマイズページが開きます。このページには、タイル領域、サービス領域、ダッシュボード領域、ダッシュボード/タイル設定領域が左から右に表示され、上部にツールバーが表示されます。

5. ダッシュボードにタイルを追加します。**Services**、**text**、**picture**、**time**、**assistant**など、さまざまな種類のタイルを使用して、カスタムコンテンツをダッシュボードに配置できます。
6. **Tile**領域でタイルを管理します。
 - タイルの表示順序を調整するには、タイルを選択してからアクションを選択します。最上部のタイルは、ダッシュボードの最初に表示されます。

- タイルを表示または非表示にするには、タイルの左側にあるアイコンをクリックします。
 - タイルのデータソースを表示するには、タイルをクリックします。
 - ダッシュボードからタイルを削除するには、タイルを選択し、アイコンをクリックします。
7. ダッシュボード領域でレイアウトを管理します。
 - タイルのサイズを変更するには、タイルをクリックし、マウスポインタをハンドルの1つに移動してからマウスをドラッグします。
 - タイルの位置を調整するには、タイルを選択し、キーボードの矢印キーを押します。
 - 表示順序を調整したり、ダッシュボードからタイルを削除したりするには、タイルを右クリックしてアクションを選択します。
 - 垂直または水平のガイドを作成するには、ルーラーをクリックします。
 - ガイドを目的の位置に移動するには、ガイドをドラッグします。
 - ガイドを削除するには、ガイドをダブルクリックします。
 - ガイドの表示と非表示を切り替えるには、左上隅の定規の交点にあるアイコンをクリックします。
 8. ダッシュボード設定を構成するには、ダッシュボードの空白領域をクリックします。**Dashboard Settings**領域がページの右側に表示されます。設定は、ダッシュボード上のすべてのタイルに適用されます。
 - **Style**タブでは、ダッシュボードのテーマ、タイトルスタイル、タイルタイトル、背景画像、およびダッシュボードカバーを構成できます。**jpg**、**.png**、および**.jpeg**ファイルのみがサポートされており、ファイルサイズは**2MB**を超えることはできません。
 - 期間や更新間隔などのデータソース設定を構成するには、**Data**タブをクリックします。ダッシュボードのすべてのタイルの既定の設定に戻すには、**Restore Default Settings**をクリックします。
 9. タイルの設定を構成するには、**Tile**または**Dashboard**領域でタイルをクリックします。**Tile Settings**領域がページの右側に表示されます。
 - **Style**タブでは、選択したタイルに応じて、タイルのタイトル名、タイトルの配置、フォントサイズ、タイルの位置、タイトルの表示スタイルを調整できます。
 - **Data**タブでは、選択したタイルに応じて、デバイスの選択、期間の設定、更新間隔の設定を行うことができます。
 10. ダッシュボードをプレビューするには、ダッシュボードにタイルを配置した後、右上隅にある**Save & Preview**をクリックします。

ダッシュボードを全画面モードで表示するには、使用するオペレーティングシステムまたはブラウザに応じて、キーボードのショートカットキー(**F11**など)を押します。

ダッシュボードの編集、クローニング、または削除

1. トップナビゲーションバーで、**Services > Custom Dashboard**を選択します。**My Dashboards**ページが表示されます。
2. ターゲットダッシュボードの上にマウスを移動して、ダッシュボードの表示、クローニング、削除、ダッシュボードのコメントの追加、またはダッシュボード名の編集を行います。